

第41回 Osaka スノー祭典

In 志賀高原

日程 2月8日(金) 昼・夜発
～11日(月・祝)

昼発、夜発バス有り

宿舎 一の瀬スキー場ホテル山楽
締切 1月27日(日)

問い合わせ

大阪府勤労者スキー協議会
スノー祭典実行委事務局

大阪スキー協通信 No391

大阪府勤労者スキー協議会発行責任者 赤木 徹郎
〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央1丁16-15 三双ビル
TEL06-6942-4751 FAX06-6942-4753

メール★ 961skiy460@gmail.com★yqk04665@nifty.ne.jp

ホーム P★osakaskikyuu.wix.com/osakaskikyuu

「大阪府勤労者スキー協議会」←検索

2019年新年あけましておめでとうございます!!

仲間を増やして活発なクラブ活動を!!

新年おめでとうございます。今年は大阪府勤労者スキー協議会結成 50 周年です。全国では3月1日から全国勤労者スキー協議会 50 周年企画が新潟・キューピットバレイスキー場で開催されます。ぜひ参加をしていただきたいです。第41回大阪スノー祭典も準備が進んでいます。スキー協の教程が今シーズン前に改訂、すでに研修会も開催されて、初心者から上級者までの理解しやすい教程となっています。

昨年は祭典をはじめ、各クラブの会員拡大が大きな運営の原動力になったのではないかと思います。新しい会員さんにスキーやボードの楽しさ、会員の日常的な交流、行事への参加などがクラブの活性化につながっています。「会員が増えればクラブも元気に、活発になる」。各行事の成功は会員さんの協力と参加で大きな成功へとつながります。ご協力をお願いします。また、各クラブ10%の会員拡大を達成し第52回総会を迎えましょう。

大阪スキー協会長 赤木 敏郎

* 大阪スキー協各クラブ会長から新年の挨拶を掲載しています。一部編集しています。



スキークラブを立ち上げた数年は、スキーツアーを行ったり「スキー祭典」にも参加していましたが、最近、日帰り行事しか取組めていません。今年こそ取り組むぞ！昨年の流行語大賞は「そだね」、漢字は「災」。今年は「福」で決まり？災い転じて福となす。「そだね!!」

茨木 SC 会長 前田 始彦

小雪で始まったシーズンですが、今頃はパウダースキーでしょうか。全国スキー協・大阪スキー協をはじめ50周年を迎えたクラブもあり歴史を感じます。大阪 RC スキークラブは紆余曲折を経ながらクラブ運営を行っています。歴史のあるクラブからするとまだまだ未熟なクラブですが、スポーツを通して、人とつながる大切さを感じています。

今シーズンはクラブ内で個人の目標を掲げてもらう予定です。

大阪 RC 会長 明星 栄子



今年もスキーやアウトドアスポーツをみんなで楽しめる環境を作っていきましょう。まわりにはアウトドア好きなメンバーがたくさんいます。エコーSCはここ数年でそんな仲間を迎える事が出来、スキーを中心にアウトドア、インドアも含めて集まれる場所の必要性を強く感じました。私達、勤労者の組織こそがその場所に当てはまるのではないのでしょうか、今こそ平和で自然を大事にして行く事と、勤労者スキー協議会を大きくアピールし、大きくして行く事が大事だと思います。

Let's enjoy skiing !!

エコーSC 会長 八嶋 勝



各行事に、より多くのクラブ員の方々が参加でき、クラブ員全員のレベルアップが出来ると共に楽しめるようなスキー行事を実施していきたいと思っています。

そのために、新しくなった教程を大いに活用して指導員の技術向上をはかり、また、スキーシーズン、オフシーズンを通じてケガや事故のないように心がけ、いつも楽しく生き生きとしたクラブ活動を行っていき



島本 SC 会長 谷口 清治

今年はスキー協結成 50 周年を迎えました。大阪も同じです)新しい「スキー教程」も出来ました。又平成最後のシーズンになります。私自身の技量の向上を図りながら我クラブ、スキー協の世代交代を含め



組織の拡大、強化を目指したいと思います。あらゆる機会を利用して運動の前進を目指してがんばろう!! みんなで2月のOsaka スノー祭典を成功させましょう!!現地で出会い出来るのを楽しみにしています。

西大阪 SC 会長 馬場 忠雄

昨年、北大阪スキークラブ創立50周年を迎え、今年、心新たに歩み始めているところです。スキー教程も新しくなりました。指導員を中心に互いに学び合いながら会員の方々にいかに伝えるか?意見を交わしている真っ只中です。向上と合わせて、スキー・スノーボードの楽しさを多くの方に伝えさらに仲間を増やして行きたいと思います。2月第4土日に白馬乗鞍で「50周年記念パーティー」を予定。会員以外の方も是非ご参加下さい!

北大阪 SC 会長 北口美弥子



今年もよい年であるようにと、性懲りもなくいつもの年のように大阪ツアーSCも関西を中心に楽しい山スキー行事が出来ればと初級から中級のホームコースを中心に行事を計画しております。積雪期の県境尾根は自己責任コースですが登山者も少なく頼れるのは信頼のおける仲間のみ事故を起こしたり巻き込まれることの無いように楽しいスキー行事を大阪ツアーSCの仲間みなさん2019(平成31)年度行事は山スキーをやりたい人を対象に実施しています。

大阪ツアーSC 会長 菅 彌



今シーズンは雪が少なく、スキー場のオープンが遅くなっていますが、スキー協の仲間の皆様はもう滑りに行かれたでしょうか。 やっぱ SC は 4 人で再スタートを切ったところで、クラブ行事もいまだ取り組めていませんが、他のクラブから一緒に行こうってお誘いの声をかけていただいています。スキー協の皆様有難うございます。これからは白馬八方尾根を本拠地にしたいなぁーと考えています。

2 億円で降雪機を購入したようです。夏も高山植物の花々に会いに行きます。よろしくお願いします。 やっぱ ski やねん SC 会長 房本 実



止まれ。公転、我が星よ。は、ならずで巡りきたる冬物語。楽しき人々も多かろう。が、環境変化（自然・人為的）は否めず。自身もスキー人生を今一度考察。最早金喰い虫のスキーを、続けるべきか辞めるべきか（これを言っちゃ終いかな）思案中。その状況下で、指導員研修会に参加。講習内容は用紙 1 枚で説明出来るが身体動作は非常に難しく、これらを如何に伝達するか、いや出来るのか、これも自問自答。最後に、山スキー部としては行事ではなく、山スキーとは何ぞやを踏まえ、座談会から開催したいと考えている次第。それでは、皆さん今シーズンも怪我の無き様スキーを堪能される事切望の由。山スキークラブ 代表 嶋 正義



我がクラブも、昨年末賑やかに、忘年会を終え皆の笑顔にふれることが出来ました。この一年皆様が健康で、平和に暮らしやすい世の中に成ることを祈っています。神様お願いー雪を降らせてー！



此花ファミリーSC 会長 野村 耕二

高槻スキー・スノーボードクラブクラブを結成して 28 年目になります。この間会員が減りクラブ行事もままならないのが今のクラブの現状です。しかし、目標はたくさんあり、まず会員を増やすこと。そのためには、6 月の総会では、日帰りスキーで近くのスキー場に行く目標を立てました。1 月と 2 月に近くの箱館山とか奥伊吹それに福井今庄 365 スキー場へ行く計画を立てています。その次の目標はクラブ員同士の交流を深めることです。先日も摂津富田の居酒屋で忘年会を行ない、交流と親睦を深め、一部の会員は三次会まで行きました。我がクラブはスキーを行う者とスノーボードを行う者が半々います。クラブの行事で同じスキー場に行きスキーとスノーボードと一緒に滑って交流を深めるのが次の目標です。 高槻 SSC 会長 武井 健一



新年おめでとうございます。各クラブの皆様はシーズンインした方も多いと思います。私たちもスノーシューやクロカンスキーで山に入り、自然に心と体を慣らしていますが、山の天候が安定する春 3 月から本格的なシーズンで、梅雨入り前まで残雪を求めて山に入ります。中高年が中心になった我がクラブは以前のような厳しい山岳スキーからまったりした山遊びに移行してきました。ともあれ今シーズンも安全にスキーを楽しみましょう！

ふきのとう会長 吉崎 篤志



森の宮スキークラブは会員8名の弱小クラブです。スキー行事は1月ブランシェたかやま(一泊二日)と3月妙高赤倉(二泊三日)の2回。オフシーズンはハイキングやテニス行事をやっています。(会員以外の参加大歓迎)今年はこちらの行事を一つ一つ成功させる中で、何とか会員を増やし、二桁クラブを目指したいと考えています。ことしも後ろのほうから付いていきますが、よろしくお願いします。

森の宮 SC 会長 柳原 賢之



いろんなことにチャレンジする中で、スキー技術の上達はもちろん、会員同士・他のクラブとのつながりも強めて、指導員の責任として毎年1人は増やしたい、よろしくお願いします。

黒姫 SC 会長 田原 宣博

改訂教程スタート!!



2018 中央研修会は12月1日(土)~2日(日)で、教程の改訂もあり全国から92名大阪からも14名の参加に、志賀高原はまだ晩秋の装いで天然雪の降雪も殆どなく、熊の湯スキー場は人工雪でのコースの営業になりました。スキー協だけでなく他の団体や、競技の練習、一般スキーヤーも入ってリフト券売り場からリフトも長蛇の列、狭いゲレンデで大混雑に、天気は両日とも快晴になったのだけは良かった!?研修は2日間に分けて、初歩滑走(プルークボーゲン)から初歩のパラレルターンI・II、ベーシックターン、洗練のパラレルターンI・IIまで。1日目は実技終わって直ぐに、教程と「白のエチュード」復刻版DVDの上映があり、夕食後続いて座学研修と21時過ぎまでビッシリのスケジュールに、2日目も大混雑の中研修に引き続きSTT目合わせが行われて無事終了。1泊2日での短い時間での研修は教える方も習う方も大変、理解や習熟にはもう少し時間がかかるのではと思いました。 広報機関紙部

関西ブロック初滑り

関西ブロックレベルアップ・指導員養成・研修会が12月14日(金)~16日(日)に志賀高原一ノ瀬スキー場にて行われました。参加者はスタッフを含めて90名(大阪36名)と近年にないくらい盛況な関ブロでした。雪不足で滑走できるスペースが少ないなかレベルアップにつながるスキーができたと思います。わたしは森田班で中日の15日には芳川愛実元SAJデモの指導をうけました。芳川デモの指導でシュテムのときスキー板全体で雪面を押し開くイメージで行うのに、エッジをたてブロックされた状態で滑っていると指摘されたことです。自己の滑りが修正できレベルアップにつながったのではと思います。

関西ブロックレベルアップ・指導員養成・研修会が12月14日(金)~16日(日)に志賀高原一ノ瀬スキー場にて行

われました。参加者はスタッフを含めて90名(大阪36名)と近年にないくらい盛況な関ブロでした。雪不足で滑走できるスペースが少ないなかレベルアップにつながるスキーができたと思います。わたしは森田班で中日の15日には芳川愛実元SAJデモの指導をうけました。芳川デモの指導でシュテムのときスキー板全体で雪面を押し開くイメージで行うのに、エッジをたてブロックされた状態で滑っていると指摘されたことです。自己の滑りが修正できレベルアップにつながったのではと思います。



八嶋 勝(エコーSC)

【指導員研修、赤木デモ班】

ベテラン中級指導員と若輩初級の7名のクラス。和歌山・滋賀・京都・兵庫・大阪のメンバーで関西ブロックの行事らしくていいなあ〜と。デモになった赤木さんに是非、指導してほしいと希望しました。滑りに反映できたかは別にして、熱心で丁寧な指導でテーマの滑りの理解が出来たと思います。深雪の場面では、ウキウキのベテラン勢にも教わり、いい体験ができました。ゲレンデだけでなく、交流会では自己紹介などを行い、スキー以外の話も聞けて楽しく交流できました。

玉井 はるみ(森の宮SC)

八方尾根強化合宿

12月22日(土)~24日(月)八方尾根スキー場で強化合宿を行いました。参加者は11名 横山秀和SAJデモ、森下雄大デモによる指導をうけました。雪が少ないので、ゴンドラに乗り兎平へ、滑れるゲレンデは兎平、黒菱、スカイライン、パノラマ、リーゼンスラローム、今回は新しい降雪機のおかげでリーゼンスラロームまで滑れるようになり、長い距離を楽しむことができました。わたしは森下デモに指導を受けシュテムターンからパラレルターンにつながる外脚の使い方がよく理解できたのが今回の収穫でした。また出しゃばり左手が前に出にくくなったこと?も収穫かと思います。次回もまた参加したいと願っています。小原四郎 (島本SC)

